



平成31年4月4日

担当課	文化振興課
担当者	前田 敬彦
電話	(073) 435-1194
内線	3024

## 紀州藩 11代藩主 徳川<sup>なりゆき</sup>斉順書（複製品）の完成と展示について

和歌山北ロータリークラブ・東<sup>とんちえじゅ</sup>済州ロータリークラブ（韓国）から、平成30年度に寄贈の申し出を受けていた、徳川<sup>ちゅうしん</sup>斉順の書「忠信」の複製品と説明板が完成したため、紀州徳川家ゆかりの湊<sup>みなとごてん</sup>御殿において展示を始めます。

また、同時に、和歌山市立博物館とわかやま歴史館においても、藩主徳川斉順の関連資料の展示をおこないます。

なお、徳川斉順は、現在の湊御殿の建物を再建した藩主であり、本年は、徳川家が紀州に入国して400年の節目の年にもあたります。

- 資料名 徳川斉順書「忠信」（複製品）と説明板
- 原品 和歌山市立博物館所蔵  
本紙 長さ70.9cm×幅30.0cm
- 事業 和歌山北ロータリークラブ・東済州ロータリークラブ（韓国）両団体からの寄贈
- 展示 場所：湊御殿（和歌山市西浜1161）  
展示開始：平成31年4月6日（土）
- 関連展示 和歌山市立博物館（湊本町3-2）で、今回の展示に合わせて展示開始（平成31年4月2日～6月2日）
  - ・徳川斉順書「忠信」（実物資料）
  - ・紀伊公（斉順）岡崎駅御通行行列図巻（斉順が初めて国入りした際の行列の様子）
  - ・清寧軒<sup>せいねいけん</sup>焼 赤<sup>あからく</sup>楽<sup>れく</sup>熨<sup>おし</sup>斗<sup>と</sup>絵<sup>え</sup>筒<sup>つつ</sup>茶<sup>ちや</sup>碗<sup>わん</sup>（清寧軒焼は斉順が始めた焼物）
 わかやま歴史館（和歌山市一番丁3）
  - ・獅子鈕<sup>ししちゆういん</sup>印（紀州徳川家所用の金印。和歌山市指定文化財）（展示中）
  - ・清寧軒<sup>せいねいけん</sup>焼 食<sup>じきろう</sup>籠（食べ物を入れる器）（展示中）
  - ・徳川<sup>がっきんしよ</sup>斉順書「楽琴書」（今回、湊御殿展示に合わせて展示）

※和歌山市立博物館、和歌山城天守閣、わかやま歴史館、旧中筋家住宅、養翠園を見学の方は、一週間以内にチケット提示で、湊御殿の入場（一般100円）無料。